

第2回定例会での議決結果

区長提出議案

可決したもの

補正予算

◆令和4年度足立区一般会計補正予算(第3号)

補正額 39億2千776万7千円
予算総額 3千232億9千213万8千円

◆令和4年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

補正額 3千385万8千円
予算総額 723億2千918万9千円

◆令和4年度足立区一般会計補正予算(第4号)

補正額 1千377万2千円
予算総額 3千233億591万円

条例

◆足立区特別区税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、規定を整備するもの

◆足立区こども未来創造館条例の一部を改正する条例

指定管理者の指定に関する規定を整備するもの

◆足立区西新井文化ホール条例の一部を改正する条例

指定管理者の指定に関する規定を整備するもの

◆足立区地域保健福祉推進協議会条例の一部を改正する条例

委員定数を改定するほか、規定を整備するもの

◆足立区墓地等の経営許可等に関する条例の一部を改正する条例

宗教法人法の改正に伴い、

規定を整備するもの
◆足立区育英資金条例の一部を改正する条例
足立区育英資金検討委員会を設置するほか、規定を整備するもの

◆足立区における保育の利用等に関する条例の一部を改正する条例
新田三丁目なかよし保育園を廃止するもの

その他の議案

◆権利の放棄について

図書館システムで管理している未返却図書資料に関する返還請求権を放棄するもの

◆特別区道路線の認定について

所在地	幅員(m)	延長(m)	面積(m ²)
舎人 四丁目地内	① 10.11 ~11.06	① 9.56	① 97.86
	② 2.80	② 23.59	② 66.22
	③ 5.21 ~5.23	③ 19.43	③ 101.50

◆西保木間小学校全体保全計画にかかる外壁改修その他工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札
契約金額 3億4千100万円
相手方 鈴木・ワールド工業

◆旧高野小学校解体工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札
契約金額 3億5千923万8千円
相手方 関口・カシモト建設

◆区内避難所用エアーマット等

の購入について

契約方法 指名競争入札
契約金額 6千730万2千224円
相手方 船山株式会社東京本店

◆足立区立東綾瀬中学校旧校舎その他解体工事請負契約の変更について

変更前 3億2千634万432円
変更後 3億8千981万8千円
相手方 麻生・渡部建設



定例会の様子

報告

◆令和3年度足立区一般会計繰越明許費繰越計算書

令和3年度繰越明許費に係る歳出予算の繰越について報告するもの(62億483万3千円)

◆令和3年度足立区一般会計繰越繰越計算書

令和3年度事故繰越に係る歳出予算の繰越について報告するもの(554万7千円)

◆損害賠償額の決定について

相手方の著作権を侵害したことに対する損害賠償額を決定するもの

◆和解について

あだち産業センター案内看板への接触事故について和解するもの

議員提出議案

可決したもの

◆東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について

工藤哲也議員を推薦するもの

◆カーボンニュートラル達成と環境教育の充実に向けた学校施設のZEB化の更なる推進を求める意見書

(意見書本文は別掲)

継続審査としたもの

◆足立区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

子どもの医療費の助成が受けられる年齢を拡大するもの

不採択としたもの

◆コロナ禍を克服するために、PCR検査の拡充等を求める陳情

国民健康保険料を値上げせず、負担を軽減することを求める陳情

◆いずれも陳情の趣旨に沿いかねる

今定例会で可決した意見書(全文)

環境教育の充実に向けた学校施設のZEB化の更なる推進を求める意見書

令和4年7月6日に議決し、関係機関に提出しました。

カーボンニュートラル達成と環境教育の充実に向けた学校施設のZEB化の更なる推進を求める意見書

地球温暖化や激甚化・頻発化している災害に対し、地球規模

での環境問題への取組みであるSDGsや2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、更なる取組みが急務である。公共建築物の施設数で大きな割合を占める学校施設の老朽化がピークを迎える中、教育環境の整備とともに、学校施設を教材として活用し、児童生徒の環境教育を行う、環境を考慮した学校施設(エコスクール)の整備推進事業が行われてきた。

この事業は「エコスクール・プラス」として、文部科学省、農林水産省、国土交通省及び環境省が連携協力しているものであり、認定を受けた学校が施設の整備事業を実施する際に、関係各省から支援を受けることができる。

また、太陽光発電や壁面緑化、自然採光等を取り入れた学校施設を整備することで、児童生徒は学校施設という身近な教材を通じて、環境問題や最新の科学技術等を学ぶことができ、学校施設の整備は貴重な教育機会となっている。

これまで多くの事業が全国の学校施設で行われてきたが、カーボンニュートラルの達成及び環境教育の充実を図るためには、事業を更に加速して推進する必要がある。

よって、足立区議会は、国会及び政府に対し、多くの学校施設での実施が必要であるエコスクール事業に関し、左記の事項に留意して更なる推進を行うことを強く求めるものである。

1 学校施設に関するZEB化の新たな技術の開発を行うこと

ともに、「できることから取組む」自治体や学校を増やしていくために、新築や増築といった大規模工事だけではなく、LED化や二重サッシの導入といった部分的な省エネ改修工事もカーボンニュートラルの達成や環境教育の充実につながることに留意して、事業の周知徹底に取組むこと。

2 カーボンニュートラルの達成と環境教育の充実に向けて多くの学校が取組むことができるよう、学校施設整備に対する事業予算額を増額すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、環境大臣 あて)

副区長の選任に同意
足立区副区長として区長から選任の同意が求められ、議会がこれに同意しました。

副区長 工藤 信

予算・決算特別委員会はインターネットで生中継しています
予算・決算特別委員会については、YouTubeを利用してインターネットで生中継しています。
10月上旬に決算特別委員会が開会予定ですので、ぜひご覧ください。

表彰

全国市議会議長会より、足立区議会議員4名が表彰されました。

- 特別表彰(在職35年以上) せぬま 剛 議員
- 一般表彰(在職15年以上) 浅子 けい子 議員
- 浅かねだ 正 議員
- へんみ 圭 二 議員

手話通訳、ヒアリンググループを利用できます

聴覚等に障がいのある方で、会議の傍聴時に手話通訳・ヒアリンググループ(難聴用磁気ループ)の利用を希望する場合、下記期限の午後5時までにお申し込みください。

◆申し込み期限

手話通訳・・・傍聴する会議の7日前
ヒアリンググループ・・・傍聴する会議の前日

※いずれも期限当日が開庁日の場合は、直前の開庁日までにお申し込みください。